

工作機械用スピンドルユニット 海外依存を脱却し自社量産へ

当社は、1884（明治17）年に鍛冶屋として創業し、現在は世界一高精度なスピンドルユニットを製作するメーカーを目指しています。スピンドルユニットは、工作機械の心臓部ともいえる重要部品で、その精度と品質は工作機械の性能を左右します。

当社の取り組みは、事業再構築補助金のサプライチェーン強靱化枠に採択され、この補助金により、2023年9月にスピンドルユニット組立専用工場が竣工しました。

さらに、戦略的基盤技術高度化支援事業(サポイン事業)に2回採択され、0.5秒で24,000rpmの最高回転に達する増速スピンドル本体が、石製かつリニアドライブで駆動する超高精度内面研削盤の研究を進めてきました。これらにより、高精度スピンドルユニットの生産は、ヨーロッパ依存から脱却し、国内生産へ帰帰することができました。

当社では、地域経済の発展と新たな雇用創出に貢献できると確信しています。



スピンドルユニット



2022年11月、「第31回 日本国際工作機械見本市 JIMTOF2022」出展



スピンドルユニット
組立専用工場

お問い合わせ

エヌ・エス・エス(株)
〒新潟県小千谷市桜町2379-1
E-mail : formmail@e-nss.com
<https://e-nss.com/>

お問い合わせメールフォーム

